

# 指導資料

鹿児島県総合教育センター

## 国語 第132号

—中学校，特別支援学校対象—  
平成27年4月発行

### 鹿児島学習定着度調査を生かした中学校国語科の授業改善 —思考力・判断力・表現力の育成を目指して—

昨年度から名称を改めた鹿児島学習定着度調査は、主として「思考・表現」に関する問題が3割程度出題されている。「思考・表現」に関する問題は、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や自分の考えを筋道立てて説明する力、課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などが身に付いているかどうかを問うものであり、全国学力・学習状況調査で課題とされるB問題に通じるものである。

そこで、本稿では、平成27年1月に実施された問題を分析し、思考力・判断力・表現力の育成を目指した指導と評価にどのように結び付けていけばよいのか、当教育センターの研究提携校である鹿児島市立吉田南中学校の実践を基に述べる。

#### 1 鹿児島学習定着度調査結果等から見える 中学校国語科における課題

県教育委員会は、平成25年度の「鹿児島学習定着度調査結果報告書」で、次のような点に課題があることを指摘している。

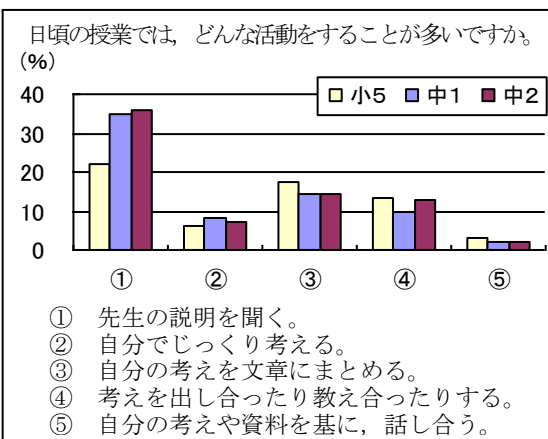
##### 〈中1〉

- 異なる立場や考えに注意して自分の考えをまとめ、論理的な構成や展開を考えて話すこと。
- 伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして書くこと。

##### 〈中2〉

- 多様な方法で材料を集め、比較・検討しながら自分の考えをまとめたり、事実や事柄が相手に効果的に伝わるように、説明を加えて書いたりすること。

また、同時に実施された児童・生徒への質問紙調査からは、「教科指導に関する意識」について次のような傾向が見られた。



さらに、平成26年度全国学力・学習状況調査における生徒質問紙調査では、「授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい」と感じている生徒が、全国67.2%に対して鹿児島県は70.6%にのぼる。また、「授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」生徒は、全国60.3%に対して、56.4%にとどまっている。

波線部に表れた課題や各質問紙調査の結果から、根拠を基に自分の考えをまとめ、

他の人に分かりやすく話したり書いたりすることに課題があり、日頃の授業においては、じっくり考えた事を出し合ったり教え合ったりしながらまとめていく過程を、大切にすることが分かる。

## 2 鹿児島学習定着度調査問題を通して身に付けさせたい能力

鹿児島学習定着度調査では、主として「思考・表現」に関する問題の内容として、次の3点を挙げている。

- ・ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用して課題解決する問題
- ・ 身近な資料を用いて、表現の仕方や文章の特徴を捉え、自分の表現に役立てることができるようにする問題
- ・ 複数の情報を関連付け、それを基に自分の考えを論理的に書くことができるようにする問題

平成26年度は、新聞記事の編集や総合的な学習の時間における発表、お礼状(手紙)の執筆といった実生活の様々な場面を取り上げ、学校新聞や地元紙、取材メモや配布資料、地図やお知らせ、発表原稿や手紙の下書きなどの身近な資料を用いて、それら複数の情報を関連付けて解く問題が出題されている。

第1学年の大問5は、学校新聞に掲載する記事を、編集会議(会話)や取材メモ等を基に推敲する問題である。その際、「あなたが記事を書くなら」と条件を付けたり、複数の材料(調べてわかったこと)から一つを選んで記事を完成させたりするなど、知識・技能を活用し、求められている形式

に合わせて、自分の考えを論理的に書かなければならない問題となっている。

### 5 小問四

【会話】の中で、部長にアドバイスをもらった陽子さんは、「国家試験の大変さ」を伝えるために、【調べてわかったこと】を【記事】の(B)中につけ加えることにした。

あなたが陽子さんなら、どのような内容をつけ加えるか。陽子さんが【調べてわかったこと】の①～④の事実のどれか一つを用いて、五十字以上七十字以内で書け。ただし、書き出しは解答用紙の表現に合わせることにする。

#### 【記事(一部のみのみ)】

薬剤師になるには、国家試験に合格して、薬剤師免許を取得することが必要とのこと。(B)その試験に合格するために必死に勉強したという。

#### 【調べてわかったこと】

薬剤師の国家試験について

- ① 試験は一年に一度、三月に実施
- ② 全国九つの都市で試験が行われる。九州の試験会場は福岡のみ
- ③ 二日間かけて試験が行われる。全部で三百四十五問。主な内容は「物理・生物・化学」「衛生」「薬理」「薬剤」「病態・薬物治療」「法規・制度・倫理」「実務」など
- ④ 合格するための条件の一つとして、六十五%以上の正答率が必要。平成二十六年の試験の合格率は約六割

解答用紙の書き出し

薬剤師の国家試験は、.....

この設問は、編集会議(会話)の中で、記事の内容について「本当にこれでよいだろうか」と熟考・評価する過程を疑似体験し、根拠に基づいた説得力のある表現を付け加え推敲しようとするものである。テキストを正確に理解した上で、自分の考えを適切に表現する必要がある。基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探究することのできる能力、つまり、思考力・判断力・表現力等が問われている。

第2学年の大問6は、自分の住んでいる街のことについて調べ、学級で報告するための文章を作成する問題である。自分の考えを「提案」という形で、示された条件に従って書かなければならない。

6小問四

あなたの学級で、自分たちが住んでいる地域の活性化について、あなたが提案をするとすれば、どのような提案をするか。中村さんの学級で話し合われた【地域の活性化の観点】を参考にして、自分の考えを次の条件にしたがって書け。

- 条件1 第一段落では、自分たちが住んでいる地域の、良いところの一つ挙げること。  
 条件2 第二段落では、自分たちが住んでいる地域の良いところを生かし、地域を活性化させるには、どのような取組をすればよいかを考えて具体的に書くこと。  
 条件3 ~略~

【地域の活性化の観点】

私たちの街を活性化するために、どのようにすればよいか

〔活性化の観点〕

- ・ 歴史を見つめる (出来事・建物等)
- ・ 文化を見つめる (文化遺産・芸術・音楽・食文化等)
- ・ 自然を見つめる (公園・景観・温泉)
- ・ 人を見つめる (働く人々・各界で活躍している人々)
- ・ その他

この設問は、第一段落で挙げた具体的な事例を基に、第二段落で根拠を伴った「提案」を分かりやすく行わなければならない。

テキストに示された観点を根拠にして、他人に分かりやすく伝えるための表現力や自分の考えや体験と結び付けた論理的な思考力が必要となる。

3 思考力・判断力・表現力を育成するための授業改善

これらの設問に求められている思考力・判断力・表現力を育成するためには、どのような授業改善が必要であるかについて、吉田南中学校の実践例を基に述べる。

(1) ワークシートの工夫

次は、中学校第1学年の文学的教材「空中ブランコ乗りのキキ」を扱う際に、単元名を「朗読を通して登場人物の気持ちを考えよう。」、評価規準を「朗読する

ためにキキの言動から考えや心情を捉え、内容の理解を深めている。」と設定した実践で、使用したワークシートの一部である。生徒は、朗読の仕方を考えることを通して主人公の心情について深く考えようとする。その際、「なぜそう読むのか」根拠を明確にして論理的に記述させたものである。

朗読の工夫	← したがって	言葉の意味	← ため	心情根拠	【課題】
くり読みしたい。		た時、この言動は、悩んで出した決意の言葉だ。したがって、私は「いいんです。」を強調して読み、「いいんです。」と「死んでも。」の間は間を開けてキキの決断した時の気持ちを表したい。そのためにもこの部分は、ゆっくり読みたい。		たが、「いいんです。死んでも。」の時は「……」が付いていないことから分かる。だから、この言葉は、悩んで出した決意の言葉だ。したがって、私は「いいんです。」を強調して読み、「いいんです。」と「死んでも。」の間は間を開けてキキの決断した時の気持ちを表したい。そのためにもこの部分は、ゆっくり読みたい。	「いいんです。死んでも。」と言えるキキは、自分の命が惜しくないのだろうか。ピピが三回宙返りに成功したので、キキは悩みに悩みながらも死ぬのを覚悟して、四回宙返りをする決めた。このことは、迷っている時は文末に「……」が付いていますが、「いいんです。死んでも。」の時は「……」が付いていないことから分かる。だから、この言葉は、悩んで出した決意の言葉だ。したがって、私は「いいんです。」を強調して読み、「いいんです。」と「死んでも。」の間は間を開けてキキの決断した時の気持ちを表したい。そのためにもこの部分は、ゆっくり読みたい。

<ワークシートの一部>

このように、「何をどう書くか」について、段落構成や接続語を示したワークシートを使用することで、教科書の記述等を根拠にして自分の意見を筋道立てて書くことができるようになる。また、内容については、下表の「判断基準」により評価する。

判断基準	ア 決断に至るまでのキキの不安や迷いの心情を述べている。
	イ キキの心情について本文を引用して述べている。
評価規準を分析し具体化したもの	ウ 「いいんです。死んでも。」が、キキにとって「迷い悩んで」出した「決意」や「覚悟」の言葉であることを述べている。
	エ 朗読の工夫について述べている。

なお、「判断基準」とは、当教育センターで提唱している、思考力・判断力・表現力を見取る考え方であるが、思考・判断したことを、表現させるための指導のポイントであると捉えることが大切である（詳細は、指導資料国語第122号H24.4）。

このように、自分の考えを相手に明確に伝えるためには、根拠を意識しながら、自分の思考の流れを整理して記述できるワークシート等を活用することが、思考力・判断力・表現力を育成する上で有効である。

(2) 話し合い活動における工夫

自分の意見を自分の言葉で表現し、意見を交わし合う場を効果的に設定することで思考力等の向上を図ることができる。

次に示すのは、先の実践における、思考を深めるための話し合い活動を目指した工夫である。まず、ワークシートの右側に自分の考えを具体的にまとめさせる。次に、話し合い活動中には、メモ欄に気付いたことや参考になった級友の考えを記録させる。そして、話し合い後に、自分の考えを再度検証し、深まったこと等を左側に記録させるのである。

この言葉はキキにとつて 「自分にとつての拍手の重要性を表す」 言葉	D	C	B	A	【話し合いメモ】
	その他	「死んでも。」を強く読む	「いいんです。」を強く読む	間を空けずに一気に読む	朗読の仕方
		拍手してもらおうことが大切だという気持ち強い。	自分はどうなってもいい、拍手してもらおうことが大切だという気持ち強い。	決断したのに迷いがあるように感じる。	話し合ったこと キキの決断した気持ちが出ていない。

<話し合い活動中のワークシート>

ワークシートに書かれたことを読み合うだけで終了する話し合い活動では、深まりは期待できない。この実践例のように、多様な視点で他者と協議しながら思考を深め合えるような形態を工夫する必要がある。

話し合った後の考えが 変わった 深まった 特に変わらない	【話し合った後の考え】
変わったこと・深まったこと ただ決断したのではなく、悩み抜いて出した決意だということが分かった。	

<話し合い活動後のワークシート>

この言葉はキキにとつて 「決断したことを表す」 言葉	朗読の仕方	話し合いシート
	理由 たくさん不安や迷いがあったが、もう決断したから。お客さんに拍手してもらえたらやってみせるという気持ちが出るように読む。	自分の考えをしっかりとって話し合いに臨み、深めよう。 《課題》 「いいんです。死んでも。」という会話文をどう読むか。 【話し合う前の自分の考え】 考え 「死んでも」を強く読む

<話し合い活動前のワークシート>

課題の解決に向けて主体的・協動的に学ぶ学習やそのための指導方法の充実が求められている。思考力・判断力・表現力の育成を目指して、どんな授業を開発し、いかに質的向上を図っていけばよいか、鹿児島学習定着度調査問題のねらいを指導法改善の観点とし、実際の授業に生かすことが、その答えの一つとなる。

- －引用・参考文献－
- 「鹿児島学習定着度調査」問題 平成26年度
  - 鹿児島県教育委員会「鹿児島学習定着度調査結果報告書」平成26年3月
  - 文部科学省「全国学力・学習状況調査」平成26年度
  - 文部科学省『中学校学習指導要領解説国語編』平成20年9月
- (教科教育研修課)